

平成28年度年末年始期間のご利用状況

(東海道新幹線及び在来線 12月28日～1月5日：9日間)

1. 概況 (同日比較)

平成28年度の年末年始期間中の列車運行は、新幹線、在来線とも12月28日に茨城県北部を震源とした地震の影響により一部の列車に遅延が生じたものの、それ以外は天候にも恵まれ、概ね順調に推移しました。

お客様のご利用状況は、新幹線が前年比105%、在来線の特急列車が前年比99%、新幹線・在来線合計で前年比105%でした。

お客様のご利用のピーク日は、下りは新幹線が12月29日(木)、在来線は12月30日(金)、上りは新幹線・在来線とも1月3日(火)でした。

2. 特急列車のご利用人員 (上下計)

	新幹線	在来線	会社計
期間計 (12/28～1/5)	3,490 千人 (105%)	176 千人 (99%)	3,666 千人 (105%)

☆ ()内の数値は前年比

3. 特急列車のご利用ピーク日

		下り	上り
新幹線	28年度	12月29日(木) 296.5千人 (108%)	1月3日(火) 317.0千人 (100%)
	27年度	12月30日(水) 275.7千人	1月3日(日) 318.0千人
在来線	28年度	12月30日(金) 13.7千人 (103%)	1月3日(火) 15.0千人 (99%)
	27年度	12月30日(水) 13.3千人	1月3日(日) 15.1千人

☆ ()内の数値は前年比

4. 名古屋近郊のご利用人員 (主な線区の乗車人員：自動改札集計)

3,293 千人 (前年比 103%)

